



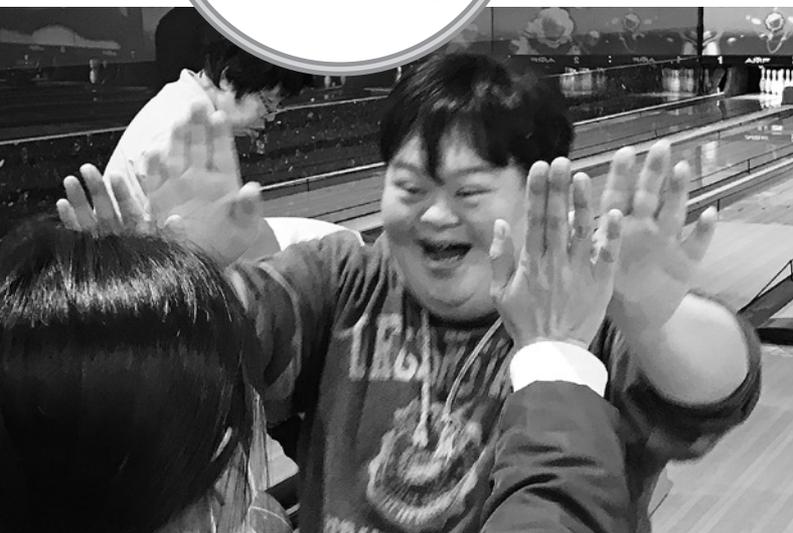
しわちょうしゃかいふくしきょうぎかい
紫波町社会福祉協議会

社会福祉法人 紫波町社会福祉協議会
岩手県紫波郡紫波町二日町字古館356-1 紫波町総合福祉センター内
TEL:019-672-3258 FAX:019-672-5039
e-mail : shiwa-shakyo@ce.wakwak.com
ホームページ : <http://www.shiwa-shakyo.or.jp/>

しわ社協だより

平成30年
DEC
12
198号

基本目標
「誰もが安心して暮らすことができる福祉でまちづくり」



表紙写真について：三障がい者ボウリング交流会

平成30年12月1日(土)にマッハランドの1レーンから10レーンまでを貸切にしけやき学園とさくら製作所利用者、身障協会員、手をつなぐ親の会会員の皆さんでボウリング交流会を行いました。参加者全員が一生懸命プレイしとても充実した交流会でした。

CONTENTS

- ◆ 金婚式と各種表彰について …… 2 P
- ◆ 各種事業報告等 …… 3 P
- ◆ お知らせ …… 4 P

紫波町金婚を祝う会

平成三十年十一月十八日(日)、天候にも恵まれ、ラ・フランス温泉館「ホテル湯楽々」で、金婚を祝う会を開催いたしました。ご夫婦での写真、来賓を交えての集合写真を撮影後、式典では武田成彦さん、洋子さん夫婦・石川喜一さん、テル子さん夫婦それぞれに記念品が贈呈されました。

その後、余興として虹の保育園年長児によるビデオレター、そして参加者宅にお邪魔した際、お伺いした結婚当時のエピソードや写真など、紹介と写真を交えながら映像で楽しんでいただき、約二時間の会は、なごやかな雰囲気のうちにお開きとなりました。

どちらのご夫婦からもお二人の親密ぶりやお互いへの信頼などが感じられる一日でした。



武田成彦さん・洋子さん夫婦



石川喜一さん・テル子さん夫婦

おめでとうございます

岩手県社会福祉大会

平成30年10月31日(水)、岩手県民会館で標記大会が開催され、福祉に功績のあった方への表彰が行われました。紫波町内の受賞者は下記のとおりです。

✧ 岩手県知事表彰

- 更生援護事業従事者
 - ・幕田 京子さん ・菊池 裕二さん(佐比内) ・菊池トシエさん(佐比内)
- 在宅介護者 ・中村れい子さん(日詰)

✧ 岩手県社会福祉大会長褒賞

- 在宅介護者 ・北野久仁子さん(古館) ・岡本 静子さん(古館)

✧ 岩手県民生委員児童委員協議会長表彰

- 永年勤続民生委員・児童委員
 - ・藤田 誠さん(日詰) ・榊原 由美さん(日詰) ・久保りつ子さん(古館)
 - ・吉水 敦子さん(古館) ・中里 和夫さん(水分) ・上戸 民夫さん(志和)
 - ・佐藤 玲子さん(赤石) ・倉本 公雄さん(赤石) ・阿部 宏希さん(赤沢)
 - ・菅原 一枝さん(赤沢) ・佐藤富美子さん(古館) ・藤原美由紀さん(水分)

紫波町社会福祉協議会長表彰

平成30年12月21日(金)、紫波町総合福祉センターで社会福祉の増進、功績のあった個人に対して、表彰式を行いました。10名の方々が表彰を受けました。

✧ 社会福祉事業功労者

- 社会福祉団体役員
 - ・長谷川利夫さん(紫波町老人クラブ連合会) ・藤本 春治さん(紫波町老人クラブ連合会)
 - ・大沼啓之助さん(紫波町老人クラブ連合会) ・小川 美代さん(紫波町更生保護女性の会)
 - ・新里 光子さん(紫波町更生保護女性の会) ・瀧川 恭子さん(紫波町手をつなぐ親の会)
 - ・村木たえ子さん(紫波町手をつなぐ親の会)

- ✧ 褒 賞
 - ・平田 定吉さん(日詰) ・小川トミ子さん(古館)
 - ・藤田せい子さん(彦部)

各種事業実施報告

いこいの家・ボランティア・老人クラブリーダー合同研修会

平成30年11月15日(木)に紫波町総合体育館でいこいの家・ボランティア・老人クラブの会員が集まりニュースポーツ体験をしました。当日は94名が参加しニュースポーツを通じて交流を深めました。

シャフルボード



スポーツガラッキー



ピンボウリング



ユニカール



吹き矢



身体障がい者 福祉協会研修会

平成30年11月21日(水)にサン・ビレッジ紫波で岩手県障がい者スポーツ協会から講師をお招きし卓球バレーについて実技を中心に学びました。当日は12名が参加し、大半の方が初めてでしたが直ぐに馴れ白熱したラリーを繰り広げました。卓球バレーを一言で表現すると『6人对6人の転がして行う卓球』です。



知的障がい児(者) お楽しみ会事業2018 ～バスの旅 in 仙台～

平成30年11月3日(土)宮城県『角田市スペースタワー・コスモハウス』に行ってきました!!
町内にお住いの障がい児(者)とそのご家族、総勢44名で楽しい一日を過ごしてきました。



実物大模型のロケットの前で集合写真を撮りました。

お知らせ

トピックス

平成30年9月29日(土)に、ふれあいフェスタ会場内で開催された紫波町ボランティア連絡協議会主催のふれあいバザー。町内の皆さんから、各家庭で眠っていた引き出物など合計2,420点のご協力をいただきました。バザーの売上金からけやき学園へ50,000円、さくら製作所へ30,000円寄付したほか、紫波町ボランティア連絡協議会の活動費に充てさせていただきます。



『傾聴ボランティアしわ』の活動がはじまりました

平成30年9月10日(月)から全6回で開催した傾聴ボランティア養成講座の受講を修了した方々18名で傾聴ボランティアしわを立ち上げました。主な活動は町内3カ所の施設(百寿の郷、グループホームゆいっこ、さくらデイサービス)での傾聴活動です。



● まごころ 平成30年10月～平成30年11月まで

- 福祉センター
 - 匿名……………100,000円
 - 匿名……………50,000円
 - 株伊藤園様……………41,919円
- けやき学園
 - 紫波町ボランティア連絡協議会様…50,000円
- さくら製作所
 - 紫波町ボランティア連絡協議会様…30,000円

生活福祉資金 教育支援資金貸付のご案内

低所得世帯を対象に、
修学費用を貸付する制度です。

【資金種類】

①教育支援資金

高校(月)……………	3.5万円以内
高専(月)……………	6.0万円以内
短大(月)……………	6.0万円以内
大学(月)……………	6.5万円以内

②就学支度費…………… 50万円以内

【償還期間】—— 20年以内

【貸付利息】—— 無利子

【その他】

- ①日本学生支援機構の奨学金制度や、母子福祉資金貸付などの利用が本資金より優先となりますので、利用可否をご確認ください。
- ②申請から決定となるまでに約1ヵ月間かかります。

除雪モデル団体募集

地域住民参加型による除雪並びに安否確認を行うことを目的にモデル事業を実施します。

指定した団体には、事業費(一団体5万円を上限)を助成します。詳細は、紫波町社会福祉協議会まで連絡をお願いします。

平成30年度社協会費について

平成30年10月発行No197号で、結果報告していましたが、その後追加のご協力がありましたのでお知らせいたします。

- ☆日誌6区様……………43,000円
- ☆赤石18区様……………2,000円

問合せ先 / 紫波町社会福祉協議会 電話：019-672-3258



この社協だよりは、皆様から寄せられた赤い羽根共同募金の助成を受けて発行しています。